

勘定科目内訳明細書の提出について

貸借対照表及び損益計算書の各勘定科目の内訳明細書については、同封した各科目別の内訳書の用紙によって作成するほか、原価の内訳については、次に例示した様式をもとにそれぞれ作成して法人税申告書に添付して提出してください。

なお、勘定科目内訳明細書の様式は、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp>）に掲載しておりますので、これを印刷してご使用いただけます。

また、貴社（貴法人）において、おおむね同封した各科目別の内訳書に準じた書類を作成しているときは、この内訳書に代え、それを提出していただいで差し支えありません。

おって、貴社（貴法人）が「電子情報処理組織による申告の特例」により電子申告が義務付けられる法人である場合は、e-Taxで提出する必要があります。

（注） 勘定科目内訳明細書については、貴社（貴法人）からの送付を必要としない旨の届出により、同封していない場合があります。

原価の内訳書

製造（修理）業、建設業又は運送業を営む法人については、次のような様式によりできる限り原価の内訳書を作成してください。

① 製造(修理)原価の内訳書

科 目		番号	金 額
材 料 費	期首材料棚卸高	1	円
	材料仕入高	2	
	期末材料棚卸高	3	
	計（1+2-3）	4	
労 務 費		5	
外 注 費		6	
工 場	電 力 費	7	
	ガ ス ・ 水 道 費	8	
	運 賃	9	
	減 価 償 却 費	10	
	修 繕 費	11	
	租 税 公 課	12	
	地 代 家 賃	13	
	保 険 料	14	
	消 耗 品 費	15	
	旅 費 交 通 費	16	
費	福 利 厚 生 費	17	
	交 際 費	18	
	雑 費	19	
	計（7+……+20）	21	
	期首仕掛品棚卸高	22	
期末仕掛品棚卸高	23		
製 造 原 価 （4+5+6+21+22-23）		24	

② 建設原価の内訳書

科 目		番号	金 額
材 料 費	期首材料棚卸高	1	円
	材料仕入高	2	
	期末材料棚卸高	3	
	計（1+2-3）	4	
労 務 費		5	
外 注 費		6	
直 接 経 費	仮 設 費	7	
	動 力 費	8	
	用 水 及 び 光 熱 費	9	
	運 賃	10	
	減 価 償 却 費	11	
	修 繕 費	12	
	租 税 公 課	13	
	地 代 家 賃	14	
	保 険 料	15	
	消 耗 品 費	16	
費	旅 費 交 通 費	17	
	福 利 厚 生 費	18	
	交 際 費	19	
	補 償 費	20	
	計（7+……+22）	23	
雑 費	22		
期首仕掛工事		24	
期末仕掛工事		25	
工 事 原 価 （4+5+6+23+24-25）		26	

（注） 「直接経費」欄の「仮設費」欄には、仮設に使用した損耗材料の損料を記入し、「補償費」欄には、工事施工に伴う損害賠償又は法定外の災害補償の費用を記入します。

③ 運送原価の内訳書

科 目		番号	金 額
燃 料 費	期首燃料棚卸高	1	円
	ガソリン仕入高	2	
	その他の燃料仕入高	3	
	期末燃料棚卸高	4	
	計（1+2+3-4）	5	
労 務 費		6	
よ う 車 （ 船 ） 費		7	
修 繕 費	車 両 ・ 船 舶	8	
	そ の 他	9	
	計（8+9）	10	
減 価 償 却 費	車 両 ・ 船 舶	11	
	そ の 他	12	
	計（11+12）	13	
直 接 経 費	水 道 光 熱 費	14	
	租 税 公 課	15	
	地 代 家 賃	16	
	保 険 料	17	
	消 耗 品 費	18	
	福 利 厚 生 費	19	
	交 際 費	20	
	事 故 費	21	
	材 料 費	22	
		23	
雑 費	24		
計（14+……+24）		25	
運 送 原 価 （5+6+7+10+13+25）		26	

（注） 1. 「労務費」欄には、運転助手のほか・修理工等に対する賃金、給料賞与等を含めます。
2. 「修繕費」欄の「車両・船舶」欄には、タイヤ、チューブ、部品費を含め、「その他」欄には、建物機械工具等の修繕費を記入します。
3. 「直接経費」欄の「材料費」欄には、運送に付帯する梱包材料等の仕入がある場合に記入します。